

# 研修医通信 vol.14



2か月が瞬く間に過ぎました。気候の良い時期に綺麗な場所で、優しい方々に囲まれて研修をさせていただきました。無知は罪だ、という言葉が印象的です。この地域唯一の総合病院として、どんなことも引き受けて治療をされている先生らしい言葉だと思います。専門的なことは専門家に尋ねることを当たり前だと思って過ごした1年目でしたが、2年目にはもっと積極的に知識をつけていこうと、心を引き締めることができた2か月間でした。

病院が1つのチームとしてチーム医療を実践されている中に、短い期間ではありましたが一員として参加させていただき、とても幸運に思います。病院の皆様、未熟な研修医を暖かく受け入れて下さり有難うございました。たくさんさんの愛を込めて。 古田 愛

紀南病院に来てはや1か月が過ぎました。僕は学生時代ポリクリで来たことがありましたが、それでも、今回も津からの遠さに愕然としました。前に浜松で研修していた時期があったのですが、なんと津から浜松に行くほうが紀南に行くより近いのです。県外から帰ってきて逆に津から遠ざかるという矛盾を抱えて僕の地域研修はスタートしました。

まず、宿舎に着いてしたことはゴキブリ対策です。バルサンをたいてGW明けに戻ってくると、仰向けになって動かない茶色い物体が2匹ほど発見され、正直萎えました。

次の週に出会ったのがムカデです。奴は宿舎の玄関でひっそりと佇んでいました。僕はゴキジェットの力を借りて何とか倒しましたが、ムカデの重厚なフォルムを利用したディフェンスカに驚きました。

病棟では100人も入院患者さんを少数の先生でやり繰りされていて一人一人の重要性和責任の重さを痛感しました。

このように、紀南に来てから驚きの連続ですが、あと1か月どんな体験が待っているか楽しみです。

伊東 直也

1か月という短い間でしたが、産婦人科研修でお世話になりました。地域の産婦人科病院として、三重県最南端の最後の砦。分娩件数は決して多くないですが、その分1件1件に集中して取り組みました。

また、指導医のもと、経腔分娩・帝王切開も経験することができ非常に有意義な研修であったと思います。指導医の気まぐれな助言に苦しめられ、体重が10Kg減少しましたが、ダイエットできてよかったです。

さらに、ツールド熊野のドクターカーに同乗させてもらう機会も得、選手の生命の危険も顧みない真剣勝負にこころ打たれました。僕も、生命の危険を顧みず毎日副流煙を吸い続け、改めてタバコ撲滅運動に参加することを決意しました。

そして、最後に1句詠わせていただきます。

“Gパンを 履いてみたいな 初日から”

研修医 草深 智樹



## 仮面サイダーを飲み 眠る藤原Dr

↑↑古田先生に盗撮されていたようです。

上記藤原、寝違えて首が痛いです。

改めまして、2年目研修医の藤原です。

尊敬してやまない内科上級医の温かいお言葉によりもう1か月御世話になることになりました。あと一か月宜しくお願いします。

1か月間を振り返ってみると、とにかく忙しく、そして睡眠時間も少なく、気付いたら上のような状況になっていることもしばしばありました。そんな忙しい研修が非常に気持ち良いと感じるようになった今日この頃です。

病棟研修では少人数で多数の患者を受け持ち、タフにしなやかにこなしていく素敵先生たちに一歩でも追いつけるよう見習って、日々精進していく所存であります。

院外研修、休みの日はこの紀南地区を思いっきり知り尽くしてみよう、楽しみ尽くしてみようと思います。

至らない点は多々ございますと存じますが、あと1月程暖かく見守って下されば幸いです。宜しくお願いいたします。

藤原 拓海



お肉万歳！ @ 焼肉屋さん